

(午前十時～午後〇時十五分)

## 平成十九年度仏教文学会大会

日 時 平成十九年六月九日(土)

会 場 花園大学無聖館ホール

第一回 六月九日(土)

委員会(午後〇時～一時三十分)

開会の辞(午後二時)

代表委員 花園大学 新間 水緒氏

会場挨拶 花園大学文学部長 曹根 誠一氏

公開講演会(午後二時十分～五時十

分)

一休宗純像の変容—狂雲集・自戒集

から仮名草子へ—

駒澤大学准教授 飯塚 大辰氏

官澤賢治撰『攝折御文・僧俗御判』

の位相

立正大学名誉教授 今成 元昭氏

懇親会(午後五時四十分～七時四十分)

第二回 六月十日(日)

研究発表会(午前の部)

- 1 「八幡宇佐宮御託宣集」における託宣観  
佛教大学学院 村田 真一氏
- 2 中世学僧の神典研究—了普聖問の『麗氣記』注釈  
日本学術振興会特別研究員 鈴木 英之氏

3 「漠和希夷」の再検討  
奈良女子大学大学院 今枝 杏子氏

4 善珠「唯識義燈増明記」の一音  
一八世紀の「注釈」を考える—

5 「日藏夢記」の地獄巡見譚  
中國・東北師範大学 菊地 真一氏

6 「源氏物語」薄雲の巻「次々の御祈りの師」の背景  
東方学院 龍口 恵子氏

平成十九年度 本部例会

◎四月十四日(土) 同朋大学

研究発表 《小特集 略縁起》

『多度大神宮略縁起』について—「目連神の造型をめぐって—

『雀森略縁起』を巡る研究—更雀寺與鹿史と縁起変遷の関係について—

狩野 一三氏  
神戸大学大学院 鬼頭 尚義氏

高野山薦の如意伝承群—略縁起から近代資料へ—

二松学舎大学大学院 三野 恵氏

高野山薦の如意伝承群—略縁起から近現代資料へ—

松学舎大学大学院 鬼頭 尚義氏

略縁起と仏教版画—近世期における庶民と書物文化

7 「蜘蛛の糸」原資料&CD出版の経緯  
純一オーブン・コート社寄贈南イリノイ大学モリス図書館所蔵資料について—

◎十一月一日(土) 甲南大学 大谷大学 和田 恭幸氏

【コメント】  
略縁起研究の現在—『近世略縁起論考』  
をめぐって—

大谷大学 石橋 義秀氏

◎十一月一日(土) 甲南大学 大谷大学 和田 恭幸氏

※説話文学会との合同例会  
シンボジウム 『説話と意匠』

パネラー

三角五輪塔の起源—重源創案説を問  
い直す—

奈良国立博物館 内藤 栄氏

中世～江戸初期の扇絵と絵物語から  
学習院女子大学 德田 和夫氏

司会 慶應義塾大学 石川 透氏

立教大学 安原 真琴氏

講演 『愚管抄』と承久本『北野聖廟絵』

『和歌知頬集』についての一考察—

宇治拾遺物語の問題性

早稲田大学 小林 保治氏

◎十一月十二日(土) 大谷大学 林 克則氏

『真言伝』における仏法と王法—撰闇  
家關係説話をを中心に—

龍谷大学 和田 恭幸氏

西国三十三所開創縁起と性空蘇生譚  
神戸大学 久下 正史氏

『第二種七卷本宝物集』の往生・成仏觀

大正大学 大場 朗氏

研究発表  
《小特集 祖師・僧伝》

『法然上人行状繪図』成立の一側面—

「十住心論について述べられる御詞」

を通じて—

大正大学 林田 康順氏

三つの鑑真伝—『大唐伝戒師僧名記大  
和尚鑑真伝』『唐大和上東征伝』『延暦  
僧錄』をめぐって—

大東文化大学 蔵中 しのぶ氏

江戸後期の四天王寺太子繪伝と繪解き

—『横州四天王寺繪堂』(聖徳太子)

『御画伝略解』をめぐって—

同朋大学 渡辺 信和氏

平成十九年度 本部・支部合同例会

開会の辞(午後二時)

副代表委員 大正大学 清水 審聖氏

研究発表会(午後二時五分～三時四十  
五分)

『義經北国落絵巻』諸本とその周辺

119

118

京都大学（非） 本井 牧子氏

巡る人西行の視界

筑波大学

講演会（午後四時～五時）

「旅を括とす」道の奥点描—西行・芭

蕉・菅江真澄そして山頭火まで—

中尊寺佛教文化研究所長

佐々木 邦世氏

閉会の辞

代表委員 花園大学 新間 水緒氏

懇親会（午後五時三〇分～七時三〇分）

第二日 九月三十日（日）実地踏査

平泉文学散歩（午前九時三十分～午後

三時）

【行程】中尊寺門前—中尊寺拝観—昼食

（平泉レストハウス）—毛越寺—柳の御

所跡—平泉駅